

BOOK

3倍に値上がり必至! のコレクター垂涎本はこれです。

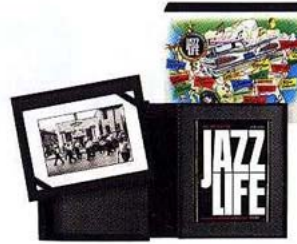
Text: Shoko Yamasho

ここ数年「本が売れない」と出版業界が不況に喘ぎ、インターネット並の双方向性を模索すべく読者のマーケティングに力を注ぐ中、「本にマーケティングなんてナンセンス」と一人気を吐く出版社がある。ヘルムート・ニュートンの横綱サイズ写真集『SUMO』などで知られるピジュアル本出版社、ドイツ・ケルンのタッシェン社だ。

「マス・マーケティングなんて関係ない。僕が死ぬほど好きな本なら、世界のどこかにきつとそれが死ぬほど好きな人がいる。そういう本は売れる」というのが42歳の社長ベネデ

ィクト・タッシェンの哲学。高校卒業後すぐに中古アメコミ屋を始め、マニア心をくすぐるラインアップでレオナルド・ディカプリオやマドンナをも虜にする出版社に成長させた人だけに、その言葉にはしっかりと裏打ちがある。

さらにはここ数年、タッシェン社から発売される豪華本の値上がりぶりには、熱心なアートマニアだけでなく、投資家の心にも魅力的に映るだろう。というのも、発売と同時にほぼ完売してしまい基本的に増刷もしないこれらの豪華本は、3年ほどでオークションに出ると3倍の値段が



つくこともしばしばなのだ。

例えば、先述のヘルムート・ニュートンの写真集は売り出されたとき30万円、現在では100万近い値がつく。今年発売された写真集『JAZZ』15万円はナンバリングされたフォトグラファーのオリジナルプリント3枚のおまけ付きであつと言う間に完売(ちなみに同じフォトグラファーのプリントの市場価格は1枚8万円ほどだとか)。アート本というよりも、すでにアートと同じと考えた方がいいのかも。ウチに飾って、確実に価値も上がる。なかなかいい話ではないですか。☞

上から 今春世界発売され即完売したデビッド・ラシャベルの写真集『Lachapelle, Artists and Prostitutes』にはナンバリングと自筆サインが。モハメド・アリ写真集『GOAT』はアーティスト ジェフ・クーンズが手がけたまさに「アート」。写真集『JAZZ』も即完売した一冊です。☎タッシェン・ジャパン ☎03-5778-3000